

さらなる高みを目指して

学びの姿勢の確立と基礎・基本の徹底

確かな学力

新しい時代に必要な資質、能力の育成

○何ができるようになるか

○何を学ぶのか

○どのように学ぶのか

田辺中学力向上プログラム

家庭・地域連携

- 基本的生活習慣の確立
- 早寝・早起き・朝ご飯
- 朝遅刻ゼロへの協力
- 忘れ物対策
- 家庭学習の取組
- 家庭でのコミュニケーション
- 健康観察

探求学習の推進

- 学びに向かう力の育成
- カリキュラムマネジメント
- 課題解決の力の育成
- 人間関係形成、社会参画、自己実現を実践する力の育成
- 持続可能な社会の創り手の育成

学習の基盤作り

- 教科指導の充実
- 授業のUD化（ICTの活用）
- 学習習慣・授業規律の徹底
- 指導方法・評価の工夫改善
- 言語活動の充実・朝読書
- ふりスタ・補習・学習相談
- 少人数教室・デジタル教科書
- 学習支援・雰囲気作り

小中連携

田辺中ブロック学力向上推進委員会

- 授業連携部会
→小中のカリキュラムの連携
- 生徒指導・教育相談部会
→生徒指導上の課題解決への取組と連携
- 課題別特設部会
→特別支援教育の充実

学力実態・生活実態の分析・把握

- 全国学力学習状況調査・府学力診断テスト・定期テスト等の分析
- 生活アンケート・人権（いじめ）アンケート・教育相談（6月・11月）
→課題の明確化（学力の二極化、学習習慣の定着度など）
→課題解決への取組→成果と課題→成果の定着と工夫改善

プロジェクト探求部・特別活動部・教育相談部・特別支援教育部・専門教育部

研究部ー学力向上部
授業力向上・教科主任会・少人数教育推進

各学年・関係部

自主性に富み、心豊かな生徒

生命と人権

心身ともに健康で、
たくましく生きる生徒

自他を尊重し、ともに高め合う生徒

望ましい集団活動を通じて、仲間と協働して課題解決を図ることで自尊感情や自己肯定感の育成を図ります。



教えあい、学びあいができる授業づくり。



意欲的に自ら学ぶ生徒



自主性、創造性の育成に教育活動全体で取り組んでいます。

タブレット端末を活用して学びの充実
生徒自らが目標を設定し、チャレンジすることを重視し、向上心や創造性の育成を図ります。



確かな学力、豊かな人間性・社会性、持続可能な社会の創り手としての生きる力を育むために、教科横断的な学習、問題解決学習、体験活動などにも取り組んでいます。また総合的な学習の時間（SELF）での「探求学習」を推進し、教科学習の発展・深化を図り、学校教育活動全体を活性化することで、誰一人取り残さない教育を目指しています。

- 生徒一人ひとりがよさを発揮し、意欲的、創造的に活動する学校
- 生涯にわたって幸せな人生を送るために必要な基盤となる力をしっかりと身につけられる授業が充実した学校
- 教職員一人ひとりが高い志を持ち、教育活動充実のために指導力を磨き、一致協力して組織的に教育活動を展開できる学校
- 家庭・地域社会との相互理解・協力を図り、学校の役割をよりよく果たして家庭・地域の信託に応える社会に開かれた学校